

1987年
秋期特別展

小田原北条氏文書展

10月13日

～

10月29日

小田原北条氏は、関東一円にその支配を広げ、戦国期の有力大名として、その名を今に伝えています。当市においても、小田原北条氏に関する資料は、市指定文化財の「北条氏所領役帳」「清田文書」を始め、金剛頂寺文書、真芳寺文書等が知られています。そこで、市域及び大住郡下の北条氏に関する資料を一堂に集め、数少ない中世文書について紹介します。

○主な展示資料

北条氏政、氏直画像（早雲寺蔵）
藤間文書、二見文書、二宮文書、鈴木文書
川匂神社文書、地福寺文書、清田文書、真芳寺文書、妙楽寺文書、金剛頂寺文書、早雲寺文書、堀江文書等、約40点、その他「北条氏所領役帳」（今井本、早雲寺本）を展示。